

令和6年11月分

1. 受付件数について

わが町提案（要綱第2条、第4条第2項）	問い合わせ等文書（要綱第4条第3項）	計
3件	0件	3件

2. わが町提案への回答について

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
11月8日	可燃ゴミ袋について「もっと小さいサイズを作って欲しいです」	私は1人暮らしのため、ゴミがほとんど出ませんが、夏期はゴミがにおう為、少ししか入っていない状態でも毎回ゴミを出しています、 現在販売されている最小のゴミ袋より、もっと小さい袋をつくっていただけたらありがたいです。 よろしくお願い致します。	わが町提案箱へのご提案ありがとうございます。 令和6年3月に策定した第3期熊取町一般廃棄物処理基本計画では、「可燃ごみ有料制（指定袋制）を維持するとともに、他市町の事例も参考に、資源投入・消費の最小化及び住民の利便性向上の観点から現行指定袋サイズについての見直しを検討する。」としております。 ごみ量に見合ったサイズのごみ袋を使用することによって、ごみ袋作成の原料使用量が削減されることに加え、住民のみなさんの利便性の向上にもつながることから、小さいサイズも含め現行サイズ以外のサイズの導入について検討しているところです。 今後、導入が決まりましたら、広報くまとりやホームページでお知らせいたしますので、ご理解をよろしくお願い致します。	環境課

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
11月19日	保育園の入園予約制度	保育園の入園予約制度の導入を提案します。 まず、今月第二子が保育園に入園できず、待機児童となりました。また、第一子は希望の保育園に入園出来ず、自宅から遠い保育園に通っています。 去年、町外から転入してきました。熊取町は子育てしやすい町とPRされており、待機児童もゼロとのことで期待していましたが、今のところ上記の状況で、働きながら子育てするのに非常にやりにくく、強く残念に感じております。 保育課に「いつごろ入園できそうか」「転園できる見込みはあるか」と問い合わせても、毎回「園児の転入転出は読めない」「職員の配置は直前に決まる」とのこと。 しかし、園児の転入転出はある程度事前に把握できる種類の情報ではないでしょうか？また、それが読めれば、職員の人材配置も事前に検討できるのではないのでしょうか。 毎回改善されない回答に、強いストレスを感じています。 ※保育課のご担当を責めるものではありません。改善されない制度、町運営に不満を感じています。 そこで、保育園の「入園予約制度」の導入を提案します。年度途中の転出転入や育休明け入園希望の情報を事前に管理し、職員の体制を最適化、可視化してほしいです。 急な職員の配置転換は現場のストレスになるはずですので、そうならないようスケジュール的に余裕を持った人事を実現する事で、職員の負荷も考慮しつつ、利用者の希望をできるだけ叶えられるようにして欲しいです。 同様の制度は、他自治体の導入事例がたくさんありそうですので、ご確認ください。 私自身、幼少期から熊取町で育ちました。	ご提案ありがとうございます。 保育所の入所に関して、ご不便をおかけして申し訳ありません。 ご提案いただきました「入園予約制度」は、保護者が、育児休業を切り上げたり、延長することなく復職することができるよう、育児休業終了後等の入所予約の仕組みを設ける、いわゆる「保育利用支援事業（入園予約制）」のことで、一部の市町村で導入されていることは把握してございます。 本町における年度途中の入所調整にあたっては、可能な限り保育スペースと人員配置を工夫して、年齢毎の受入定員枠の弾力対応を行うなど、より多くの児童を受け入れられるよう、毎月、翌月からの利用申込みの締切り後に利用申込受付状況を各保育施設に伝え、それを踏まえた上で保育施設ごとに翌月の受入可能児童数を決定しています。 少子化の影響に伴い、施設自体に余裕が生じているものの、保育士のなり手不足や加配保育士を必要とする障がい児の増加、保育士配置基準の見直しなどにより、町立・民間ともに余剰人員はなく、新たに人員確保することで受入可能となる状況となっています。 入所調整に際しては、受入可能児童数をもとに、保育を必要とする度合いの高いご家庭から順に、利用申込書に記入された入所希望保育施設の希望順位の高い順に入所できるよう調整しておりますが、予約を受け付けた後のキャンセルや入所希望施設の変更などの申し出があったり、後から別の保育必要度合いの高い児童の利用	保育課

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
		熊取出身の友人もたくさん熊取に帰ってきて子育てしています。私たちの子供達も同じように帰ってきた時、子育てしやすい町だと感じて欲しいです。 特に子育てにおいては、「子育てしやすい町」とPRしたことがある以上、他の自治体に遅れを取らず、積極的に先進的な制度の導入をお願いします。	申込みがあった場合、保育スペースの割振りや人員配置の見直し、入所施設の変更、その影響による他の児童の入所施設の変更、入所承諾の取消しなどが発生することが予想され、継続的に優先受入枠を確保し続けることは非常に困難な状況であると考えています。 入園予約制の実施については、このような様々な課題を踏まえつつ、受入可能枠に一定の余裕があることが前提となるため、保育士就労支援金や公民合同保育士就職説明会の開催、潜在保育士の発掘などの人員確保対策を講じることにより、可能な限り受入可能児童数を拡大し、事前予約がなくとも受入できる保育体制の構築に努めてまいりますので、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。	

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
11月25日	熊取町の人口増加について	結婚新生活支援事業補助金という制度があり、近隣の市では泉佐野市、貝塚市、和泉市がこれらの制度を実施しております。こちらの制度を実施することによって熊取町の人口が増え、子育て世帯も増えると思われます。 その為是非こちらの制度をご検討して頂きたく存じます	わが町提案箱にご提案をいただき有り難うございます。 本町では、これまで産前産後ヘルパー派遣事業やホームスタート事業、助産師による8か月児訪問など、独自の子育て支援策を講じることで、妊娠期から出産・子育て期にわたり子育てしやすい環境づくりに努めて参りました。 今後もきめ細やかな寄り添い支援を継続するとともに、その取り組みをPRしていくことで、「子育てしやすいまち」として、皆様に選ばれ、住み続けていただけるまちづくりに取り組んで参りたいと考えているところです。 このたび、ご提案をいただいた「結婚新生活支援事業補助金制度」については、国の補助制度に基づくものですが、婚姻を必要条件としていることから、本町としましては、若年層における結婚や出産に対する意識が多様化している昨今において、事業化に際しては慎重に検討すべきものと考えているところです。 以上のような考え方を念頭に置きつつ、近隣自治体での実施状況や効果等を注視しながら、調査研究を行って参りますので、ご理解ご賜りたく、よろしくお願いいたします。 貴重なご意見ありがとうございました。	子育て支援課

【わが町提案箱実施要綱より】

(定義)

第2条 この要綱において、「わが町提案」とは、町政に対する現状や問題点を指摘するとともに、その対応や改善内容に対する建設的・創造的な提案がなされているもののうち、広く公益性が認められるものをいう。

(受付及び提案等の処理)

第4条 わが町提案書は、公聴主管課で受け付けるものとする。

2 公聴主管課長は、前項で受け付けたわが町提案書について、第2条の趣旨に沿う提案は、「わが町提案」として処理する。

3 前項を除くほか、要望、問い合わせ等については、「問い合わせ等文書」として処理する。